

2025年3月期 決算補足資料

2025年5月14日

 東邦アセチレン株式会社

証券コード: 4093

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比	増減率
売上高	35,423	34,804	△ 619	-1.7%
売上総利益	11,174	10,974	△ 200	-1.8%
売上総利益率	31.5%	31.5%	0.0%	-
営業利益	2,116	1,914	△ 202	-9.5%
営業利益率	6.0%	5.5%	-0.5%	-
経常利益	2,441	2,170	△ 270	-11.1%
経常利益率	6.9%	6.2%	-0.7%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,415	1,287	△ 128	-9.1%

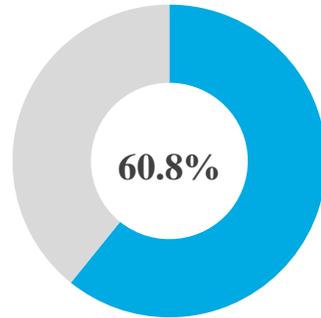
		(百万円)				主な取扱製品
		2024年3月期	2025年3月期	前期比	増減率	
ガス 関連事業	売上高	21,035	21,160	124	0.6%	酸素、窒素、アルゴン、 液化石油ガス
	セグメント利益	2,091	1,917	△ 174	-8.3%	
エスプーマ 関連事業	売上高	1,791	1,760	△ 30	-1.7%	食品用ガス、食品関連器材
	セグメント利益	483	536	52	10.9%	
器具器材 関連事業	売上高	10,524	9,513	△ 1,010	-9.6%	溶接材料、溶接切断器具、 生活関連器具
	セグメント利益	501	332	△ 169	-33.7%	
自動車機器 関連事業	売上高	642	997	354	55.2%	自動車部品メーカー の設備投資
	セグメント利益	△ 7	22	29	-	
製氷機 関連事業	売上高	1,192	1,102	△ 89	-7.5%	製氷・冷凍機械 等
	セグメント利益	119	207	87	73.5%	
その他	売上高	237	269	32	13.5%	医療機器 等
	セグメント利益	48	56	7	14.9%	
合計	売上高	35,423	34,804	△ 619	-1.7%	
	セグメント利益	3,237	3,072	△ 165	-5.1%	
調整額※		△ 1,121	△ 1,157	△ 36	3.2%	
営業利益		2,116	1,914	△ 202	-9.5%	

※調整額はすべて全社費用です。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

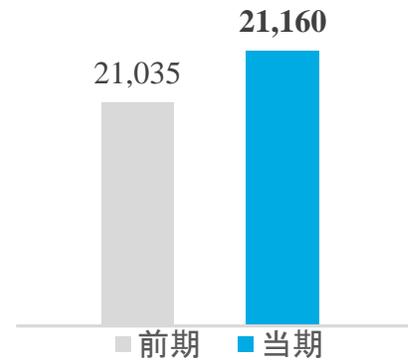
ガス関連事業



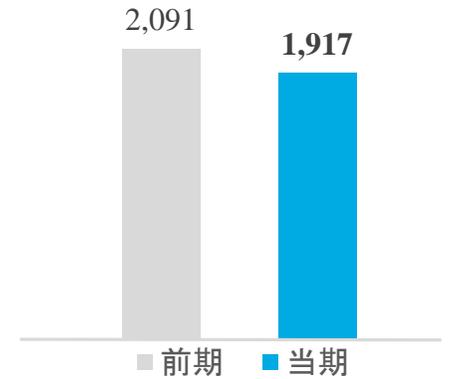
売上高構成比



売上高



営業利益 (単位:百万円)



ガス関連事業の売上高は、211億60百万円と前連結会計年度に比べ1億24百万円(0.6%)増加しましたが、営業利益は19億17百万円と前連結会計年度に比べ1億74百万円(8.3%)減少しました。

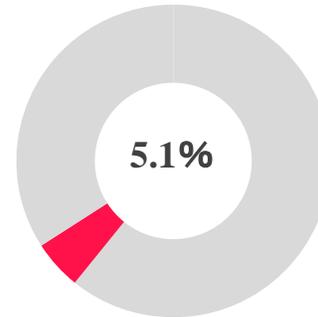
ガス関連事業の状況といたしましては、窒素は発電所向け、液化石油ガスは暖冬の影響により出荷数量は減少しましたが、酸素は工業用向けに出荷が好調であったこと及び液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことから、売上高は増加しました。

利益面におきましては、多賀城工場の大規模定期修理を実施したことにより、営業利益は減少しました。

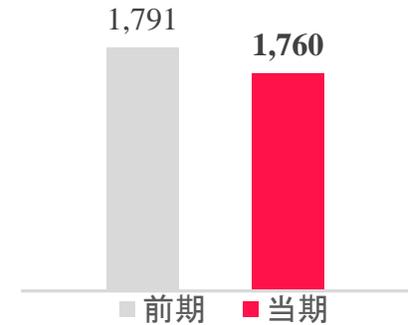
エスプーマ関連事業



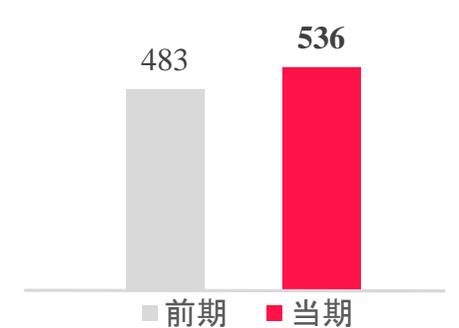
売上高構成比



売上高



営業利益 (単位:百万円)



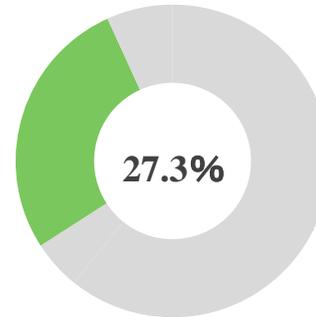
エスプーマ関連事業の売上高は、17億60百万円と前連結会計年度に比べ30百万円(1.7%)減少しましたが、営業利益は5億36百万円と前連結会計年度に比べ52百万円(10.9%)増加しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、食品関連器材の需要が減少したこと等から売上高は減少しました。営業利益は、食品用ガス容器の購入が前期と比較し減少したことにより増加しました。

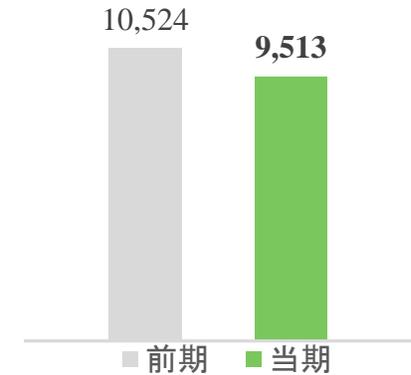
器具器材関連事業



売上高構成比

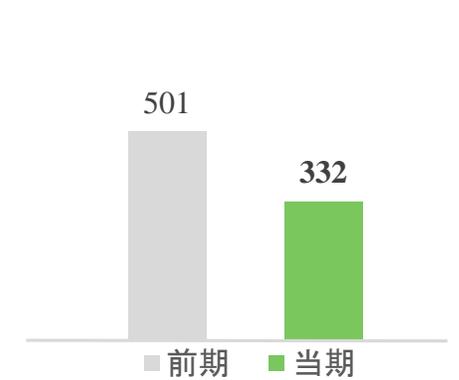


売上高



営業利益

(単位:百万円)



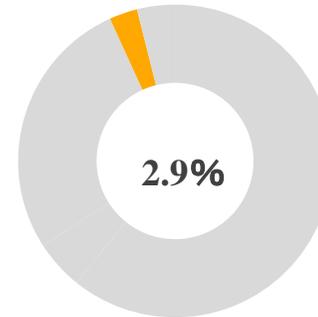
器具器材関連事業の売上高は、95億13百万円と前連結会計年度に比べ10億10百万円(9.6%)減少、営業利益は3億32百万円と前連結会計年度に比べ1億69百万円(33.7%)減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接材料は自動車向け及び建設向け、溶接切断器具は工業用向けの大型機械及び消耗品の需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

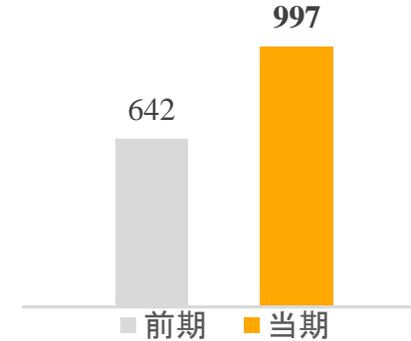
自動車機器関連事業



売上高構成比

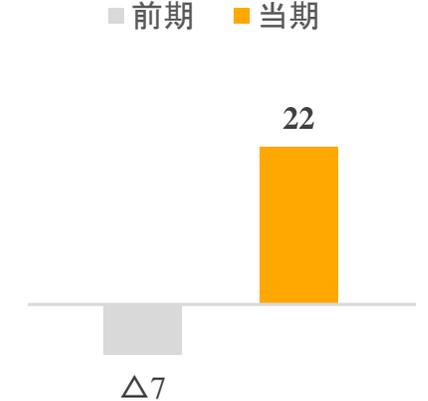


売上高



営業利益

(単位:百万円)



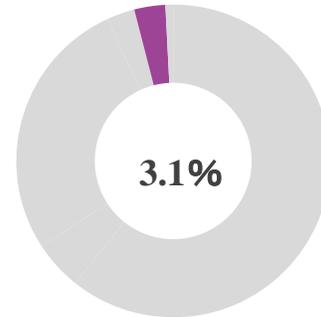
自動車機器関連事業の売上高は、9億97百万円と前連結会計年度に比べ3億54百万円(55.2%)増加、営業利益は前連結会計年度に比べ29百万円増加し、22百万円の営業利益(前連結会計年度は7百万円の営業損失)となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

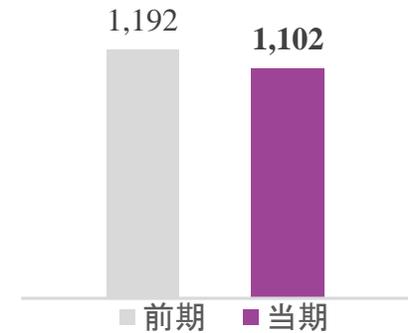
製氷機関連事業



売上高構成比

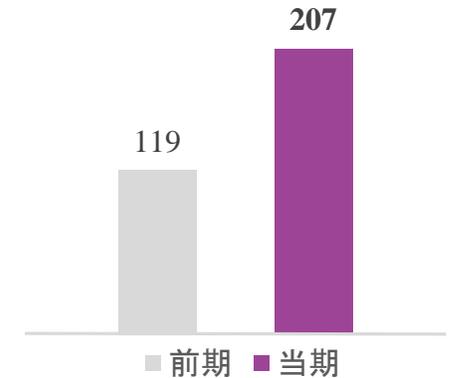


売上高



営業利益

(単位:百万円)



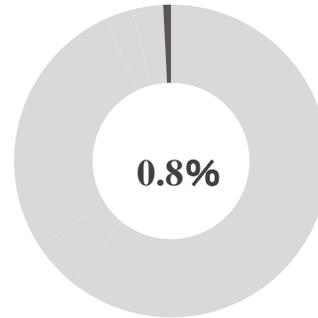
製氷機関連事業の売上高は、11億2百万円と前連結会計年度に比べ89百万円(7.5%)減少しましたが、営業利益は2億7百万円と前連結会計年度に比べ87百万円(73.5%)増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件の減少により売上高は減少しましたが、製造コストの低減を図り営業利益は増加しました。

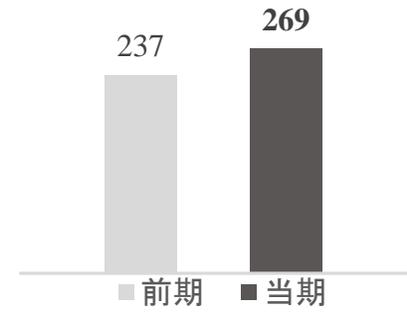
その他



売上高構成比

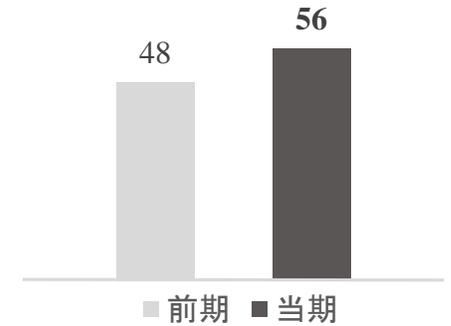


売上高



営業利益

(単位:百万円)



その他の売上高は、2億69百万円と前連結会計年度に比べ32百万円(13.5%)増加、営業利益は56百万円と前連結会計年度に比べ7百万円(14.9%)増加しました。

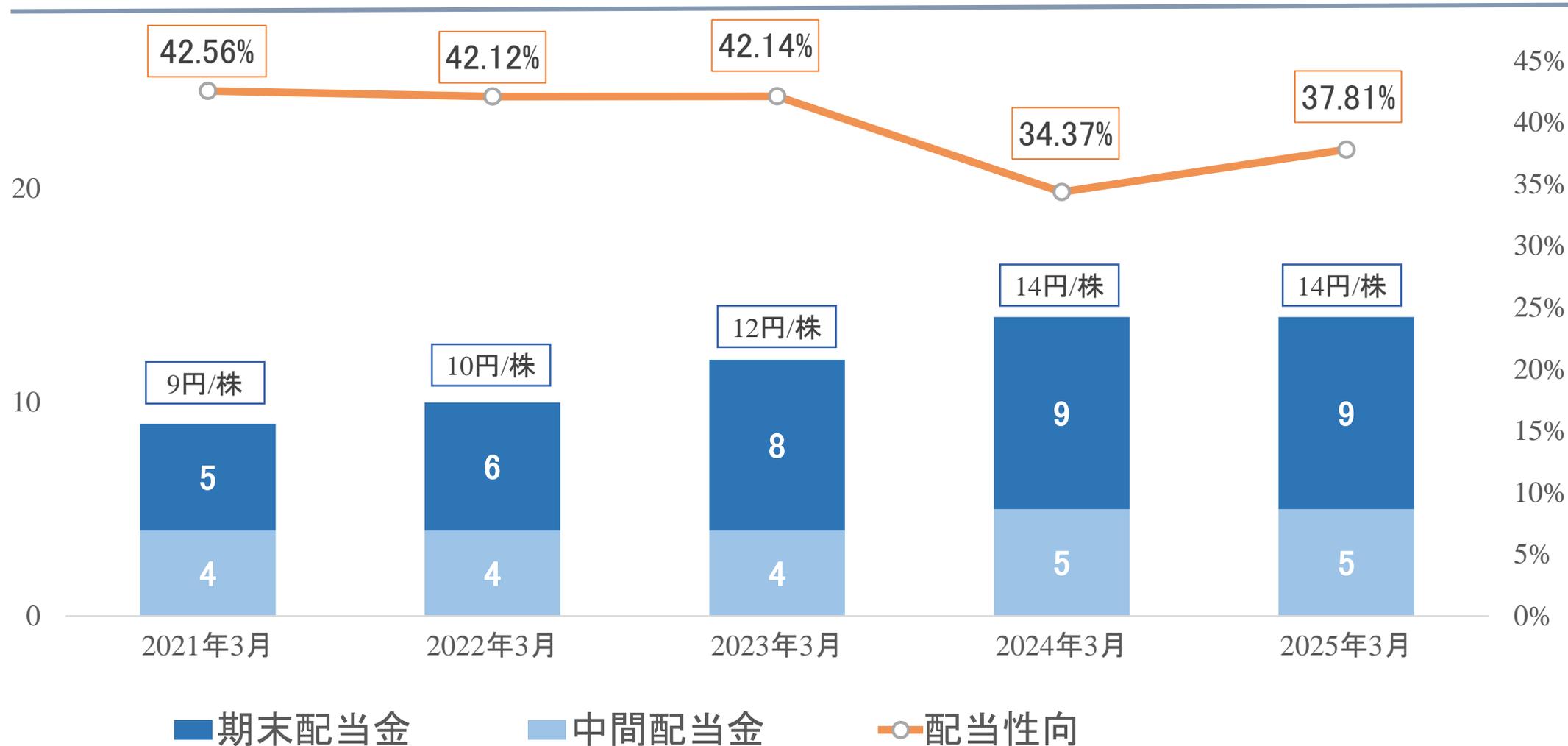
その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

(百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
流動資産	現金及び預金	8,987	9,495	507	5.6%
	その他流動資産	11,320	9,994	△ 1,326	-11.7%
	有形固定資産	10,566	10,865	298	2.8%
	無形固定資産	129	106	△ 23	-18.0%
	投資その他の資産	2,655	3,180	525	20.8%
資産合計		33,660	33,642	△ 18	-0.1%
		2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
負債	長短借入金	3,450	3,348	△ 102	-3.0%
	その他の負債	10,731	9,901	△ 829	-7.7%
純資産	自己資本	17,501	18,304	802	4.6%
	非支配株主持分	1,976	2,088	111	5.7%
負債純資産合計		33,660	33,642	△ 18	-0.1%

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,406	2,231	△ 174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,463	△ 993	469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 492	△ 730	△ 237
現金及び現金同等物の増減額	450	507	56
現金及び現金同等物の期首残高	8,537	8,987	450
現金及び現金同等物の当期末残高	8,987	9,495	507



※1 当社は2024年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し年間配当金額を記載しております。

※2 配当性向につきましては、連結決算の数値を基に算出しております。

(百万円)

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	前期比	増減率
売上高	34,804	35,000	195	0.6%
営業利益	1,914	1,900	△ 14	-0.8%
経常利益	2,170	2,000	△ 170	-7.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,287	1,200	△ 87	-6.8%
1株当たり 当期純利益	37.03円	34.51円	△2.52円	-6.8%